

自動車アプリの解説

～車載プラットフォーム及び スマートフォンの車載統合

アプリベースのインフォテイメントの将来の可能性について、誇張のない分析を提供

車載アプリは、車のライフタイム中ずっと、ユーザーが自由に新しい機能やサービスをダウンロードできる画期的な車載インフォテイメントシステムだと考えられます。一方で、これを可能にするためには、自動車メーカーとサプライヤーは様々な技術の中から、どのソリューションが主流になるのか見定めていく必要があります。SBD の最新レポート「自動車アプリの解説～車載プラットフォーム及びスマートフォンの車載統合」(レポート番号：SBD/TEL/2950)では、ドライバーが車内で安全にアプリにアクセスする方法についての様々なソリューション(車載プラットフォーム又はスマートフォン統合ソリューション)につき、偏らない見方で正確な評価を提供しています。更に、このレポートでは、こうした技術ソリューションが 実際の製品やビジネス戦略に与える影響についても解説しています。

本書では以下のような内容を取り上げています。

- 技術ソリューションの違いにつき解説、それぞれの可能性について誇張のない評価を提供
- エンドユーザーのアプリニーズと OEM にとってのビジネスとしての評価を比較
- アプリの配信方法として、OS とミドルウェアを正しく選択するには
- Nokia のターミナルモードのような、スマートフォン画面複製の長所と課題について解説
- 車載アプリのエコシステムに必要な構成要素とは



車載アプリ全体の構図概要を
次頁に記載



詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

SBD ジャパン
担当：近藤真子
Eメール：mkondo@sbdjapan.co.jp
Tel：052-253-6203



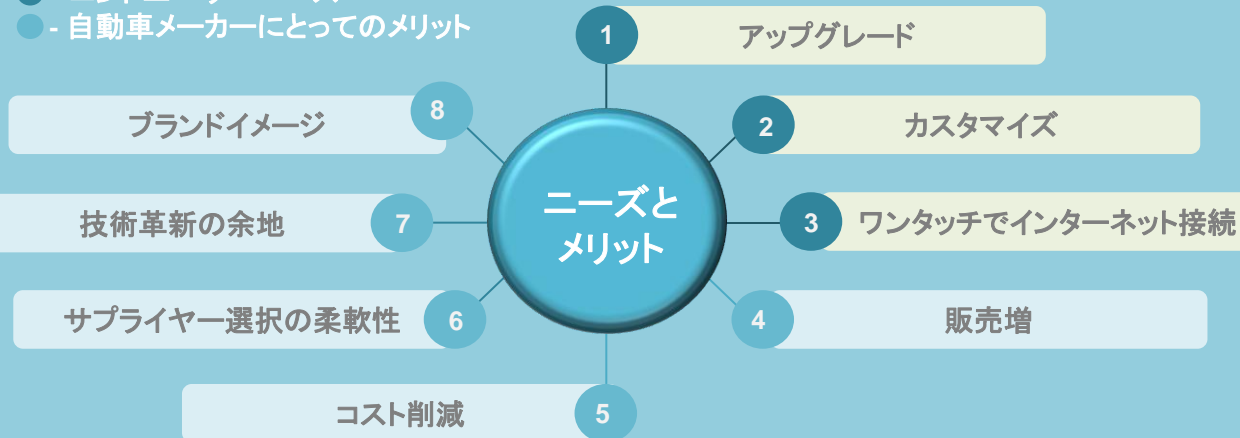
車載アプリ

車載アプリプラットフォーム



1. 車載アプリ開発のニーズ

- エンドユーザーニーズ
- 自動車メーカーにとってのメリット

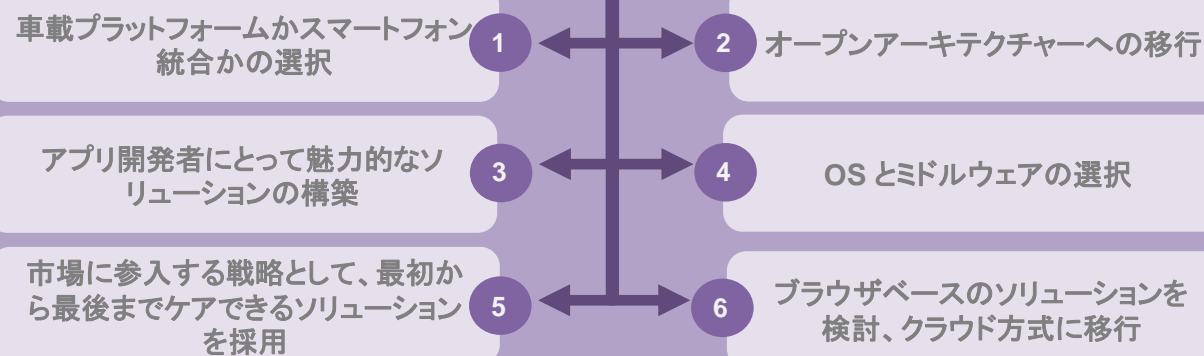


2. アプリ提供のオプション

車載アプリプラットフォーム
車のライフタイムの間ずっと新しいアプリをダウンロードできるような車載プラットフォームの構築

スマートフォン統合
ドライバーがシームレスに車内でスマートフォンアプリにアクセスできるようにスマートフォンを統合利用

3. 必要となる検討事項



スマートフォン統合

スマートフォン統合のニーズ

数少ないが重大な弱点がスマートフォンのメリットを打ち消している

- 法制度
- 画面の小ささ

メリット

- 高い処理能力
- アプリに対応
- 大容量のデータプラン
- 3G に対応
- ユーザーは常時携帯

スマートフォン統合ソリューション

プロキシソリューション

車両専用のHMIを使って特定のスマートフォンアプリを遠隔操作



画面複製

スマートフォンの画面を車にコピーして遠隔操作



